

# 取扱説明書 保証書付

## モーターサイクルバッテリー用充電器 12V専用 **ProTec SP1210TR**

このたびは、モーターサイクルバッテリー用充電器SP1210TRをお買い上げいただき、誠にありがとうございます。本器は維持充電機能を備えた12Vバッテリー専用充電器です。ご使用前に必ずこの取扱説明書をよくお読みいただき、正しくご使用ください。尚、お読みいただいた後もお手元に置き、ご活用ください。

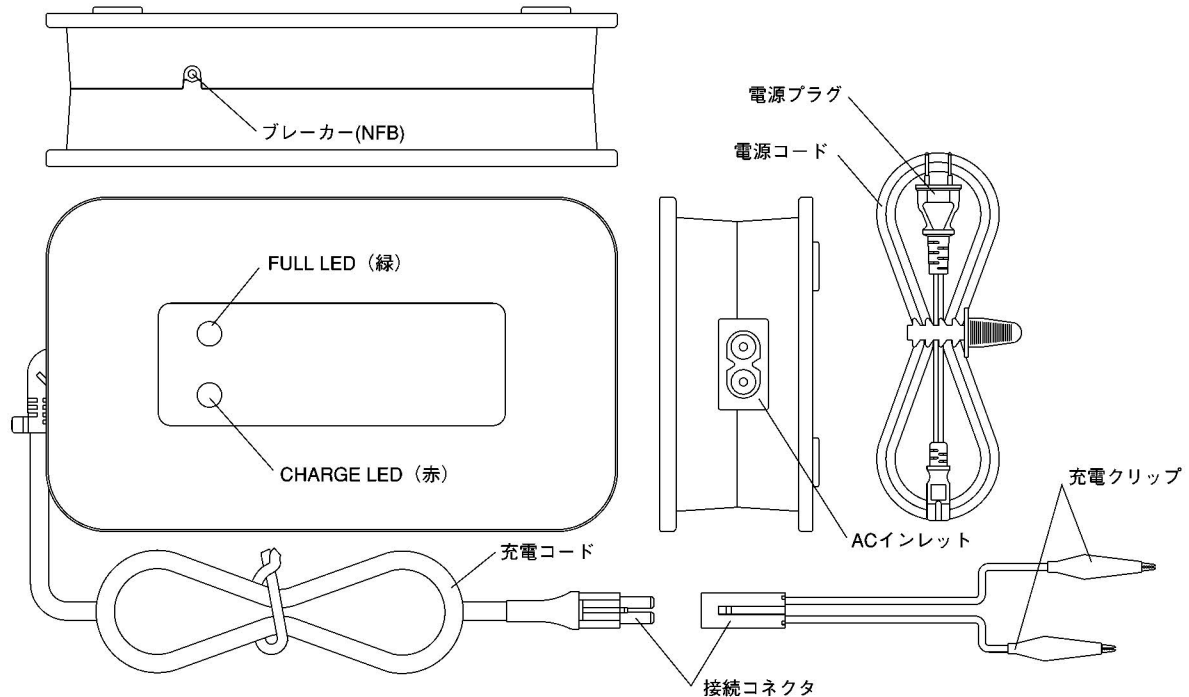
### 安全上のご注意

ここに示した注意事項はあなたやほかの人々への危害や損害を未然に防止するためのものですので、必ず守ってください。

 <b>危険</b>	使用者が死亡あるいは重傷を負う危険が切迫して生じることが想定される場合	
	■タバコなどの火の気のある場所、風通しの悪いところでは使用しないでください。 ・バッテリーが引火爆発したり充電器が過熱・発煙する原因となります。	
	■モーターサイクル専用バッテリー以外を充電しないでください。また、バッテリー充電以外の用途（直流電源などとして）に使用しないでください。 ・充電器が過熱したり、バッテリーの液もれ・発熱・爆発の原因となります。	
	■充電クリップをバッテリーに接続するときは、必ず電源プラグを抜いた状態で行ってください。また、充電停止時は電源プラグを抜いてから充電クリップを外してください。 ・操作順序を間違えると発生するスパークによりバッテリー爆発の原因となります。	
	■子供・乳幼児には手をふれさせないように注意してください。 ・けがや感電したり、充電器が過熱したり、バッテリー爆発の原因となります。	
	■ガソリン・オイルなどの可燃物の周辺や法令で第一種・第二種危険場所に指定されている場所では使用しないでください。 ・火災や引火爆発する原因となります。	
 <b>注意</b>	使用者が損害を負う危険が想定される場合、または物的損害のみの発生が想定される場合	
	■直射日光下や発熱体の近くなど高温の場所では使用しないでください。 ・充電器の過熱・焼損、バッテリーの液もれ・発熱・変形の原因になる恐れがあります。	
	■湿度の極端に高い場所、雨・雪など水分のかかる場所で使用しないでください。 ・漏電・感電・充電器破損の原因になる恐れがあります。	
	■振動・塩害・化学性ガス害の受けやすい場所での保管や使用はしないでください。 ・漏電・感電や故障の原因になる恐れがあります。	
	■本充電器の交流入力是指定された範囲の商用電源を使用してください。 ・充電器が過熱したり、感電・けがの原因になる恐れがあります。	
	■電源コードは、コードを引っ張らず、必ずプラグを持って抜いてください。 また、使用しない時はプラグをコンセントから抜いておいてください。 ・電源コードが破損し、感電・発煙・発火・火災や感電・けがの原因になる恐れがあります。	
	■分解したり、改造したりしないでください。 ・発熱・発火・火災や感電・けがの原因になる恐れがあります。	
	■異常や不具合が生じた場合には、ただちに使用をやめ、メーカーか、販売店にご相談し、点検・調整・修理はメーカーかメーカーが指定するサービス店に依頼してください。 ・充電器の過熱や感電、バッテリーの爆発などの原因になる恐れがあります。	

**AUTO CRAFT**

## 各部の名称



## 主な仕様

適合電池	入力	出力	安全規格	寸法 (mm)			質量 (kg)	コード寸法 (m)	
				巾	奥行	高さ		入力側	出力側
12V 9-28 (Ah/10HR)	AC100V~240V 50/60Hz	DC12V 1A	JET	140	82	39	0.4	約1.8	約1.7

## ご使用の前に

必ずコンセントを抜いた状態(本体停止状態)になっていることを確認してから作業してください。

### 1) 充電器接続の前に、次の事項を必ずご確認ください。

液式バッテリーの場合、バッテリーの電解液量を点検し、電解液が足りない場合は、精製水を補充してください。

### 2) 維持充電機能について

バッテリーの自己放電を補い、常に使用可能なレベルを維持することができます。ただし、液式バッテリーの場合は、充電を行うバッテリーの電解液レベルは通常範囲内 (min.とmax.の間) にあることが前提です。電解液レベルが低いまま充電すると、バッテリーの寿命を大きく縮めたり、基本的機能を損なうことがあります。電解液の補充、レベル調整には必ず精製水を用いてください。さらに、連続充電期間は3カ月以内としてください。

㊦：モーターサイクルを乗らずに放置しておく場合、目安として3カ月に一度充電してください。放電したまま放置しておく、新しいバッテリーであっても回復不能になりますのでご注意ください。

㊦：ご使用の際は、直射日光の当たらない風通しの良い所で充電してください。

充電器をビニル袋等で覆ってのご使用は故障などの原因になります。

㊦：商用電源以外の電源(発電機、車中電源等のコンバータ)は使用しないでください。

㊦：6V電池等、上記適合電池以外の電池は充電しないでください。

## ご使用方法

### 充電の手順

1. 必ず電源プラグを抜いた状態（本体停止状態）になっていることを確認してから作業を進めてください。
2. バッテリー端子を確認の上、充電クリップを正しく接続してください。  
赤クリップ → ⊕端子  
黒クリップ → ⊖端子
3. 電源コードを充電器本体（AC インレット）に接続してください。
4. 電源プラグを AC100V コンセントに差し込んでください。赤 LED が点灯し充電を開始します。
5. 充電が進行し 80%以上充電状態になると、緑 LED も点灯します。この状態は車両の走行に問題ないレベルに回復しています。引き続き充電を継続すると赤 LED が消灯し満充電となり、その状態を維持します（維持充電）。
6. 充電を停止するときは電源プラグを抜き、本体停止状態にしてから充電クリップを取り外してください。  
注：維持充電を継続する場合の連続充電期間は3カ月以内としてください。

### LED 表示と充電状態

充電状態	CHARGE (赤)	FULL (緑)
本体停止状態	消灯	消灯
充電中	点灯	消灯
タイマー充電中	点灯	点灯
維持充電中	消灯	点灯
バッテリー未接続状態	消灯	消灯

注：エンジン始動できない状態で充電を開始し、すぐに緑 LED のみが点灯する場合、バッテリーが劣化している可能性があります。

注：充電を開始しても LED（赤、緑とも）が点灯しない場合は、電源コード、充電クリップ、接続コネクタの接続不良か、NFB が動作していると考えられます。その場合、各部を再度確認してから充電を始めてください。

## 保護動作

1. 入力（1次側）：電流ヒューズにより回路異常より保護
2. 出力（2次側）：電子回路およびNFBによりバッテリー逆接および出力短絡より保護

## 異常時の点検方法

症状	原因	処置
LEDが点灯しない。 (赤、緑とも)	電源コードが正しく接続されていない。	各接続部を確かめてください。
	NFBが動作している。	動作した原因を取り除いてから、NFBを復帰させてください。
	充電クリップがバッテリーに正しく接続されていない。	充電クリップ接続部を確認し正しく接続してください。
	接続コネクタが外れかかっている。	ロックがかかるまで差し込んでください。
明らかに放電しているのに すぐに維持充電モードに移行する。	バッテリーが劣化している。	バッテリーを交換してください。

SP1210TR 構成材料一覧表

パーツ名	主構成材料
本体ケース	ABS樹脂
コード類	ビニール被覆銅線
制御基板	ガラス繊維板
制御基板用放熱板	真ちゅうまたは銅板

**ProTec SP1210TR 充電器 保証書**

この保証書は、本書記載内容で無料修理をさせていただきますことをお約束するものです。保証期間中に故障した場合は製品と本書をご持参の上、お買い上げの販売店にお申し出ください。保証書は再発行いたしません。大切に保管してください。

製造番号：

保証期間：お買い上げ日より1年間

お買い上げ日：平成 年 月 日

お客様	お名前	様
	ご住所	〒
	電話番号	( ) -
販売店名・住所・電話番号		

— 無料修理規定 —

- 取扱説明書に従って正常な使用状態で、保証期間内に故障した場合は、お買い上げ販売店で無料修理いたします。なお、故障の内容により、修理にかえ、同等製品と交換させていただきますことがあります。
- 保証期間内でも、次の場合には有料修理となります。
  - 保証書のご提示がない場合。
  - 保証書にお買い上げ年月日・お客様名・販売店名の記入がない場合、または、字句を書き換えられた場合。
  - 使用上の誤り、または不当な修理および、修理や改造による故障・損傷。
  - お買い上げ後の落下などによる故障・損傷。
  - 火災・地震・動乱などの不可抗力により生じた破損・故障・機能低下。
  - 消耗品およびこれに準ずる部品（LED、コード類、クリップなど）が消耗し、取り替えを要する場合。
  - この保証書は日本国内においてのみ有効です。  
This warranty is valid in japan.

**AUTO CRAFT アルプス計器** 〒381-2411 長野県上水内郡信州新町大字竹房285番地

TEL026-262-2111 FAX026-262-2627

E-mail : info@alpskeiki.co.jp ホームページ : http://www.alpskeiki.co.jp